

58
2024.7

株式会社 菅原組 社報



おかげさま



◎ 現場レポート

昆布養殖事業

函館てらこや昆布収穫体験

◎ 社員インタビュー

◎ 出前授業

函館工業高等専門学校

函館市立五稜郭中学校

◎ 社会貢献活動

大森浜環境美化活動&南かやべ草刈り事業

◎ 2024函館マラソン





CHECK!
Construction Site Report

昆布養殖事業



海の天然資源と漁業を守るために

現在北海道では昆布漁を行う漁業者の高齢化と、若い世代の担い手確保が課題となっています。

当社創業の地、松前でも昆布漁師の減少は深刻で、町内には使われなくなった昆布の乾燥処理施設や養殖施設が遊休施設となっていました。

当社の経営方針のひとつ「地域共生」の元、海の天然資源を守り、地元漁業者の雇用と収入の安定を目指して昆布の養殖事業を行っています。



■ 養殖昆布の生産から出荷まで

昆布の養殖は11月からスタートします。7月～8月は収穫・乾燥の時期で、暑い中毎日頑張って作業をしています。



1 種付け



2 生育状況確認



3 間引き



4 収穫



5 乾燥



6 採寸・選別



7 梱包・出荷



8 清掃

Pick UP! 収穫・乾燥 6月下旬~8月下旬

■ 収穫・乾燥の工程 (水揚げ~乾燥)



水揚げ

収穫を迎えた昆布を海から引き揚げます。



カット

採取した昆布を一定の長さに切り揃えます。



運搬

加工場まで運搬します。



洗浄

表面の汚れを洗浄機械と人の手で1枚ずつ丁寧に洗います。



乾燥

専用の干し機に吊り下げて天日干しで乾かします。ある程度乾いたら機械乾燥室に入れます。



函館でらこや 昆布収穫体験

6月29日(土)、30日(日)の2日間、地域体験学習などを行っている「函館でらこや」を松前に招き、昆布養殖体験と松前町を知る交流イベントを開催しました。

スケジュール

6月29日(土) 昆布体験~松前訪探~原口交流の里づくり館で地域の方と交流会

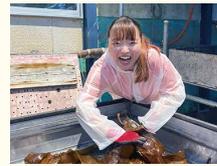
6月30日(日) 「出張でらこやin松前」松前町内の小学生対象に学生交流、高龍寺住職のお話、食育(松前産品の海産物や野菜がたっぷり入った冷やし中華)



菅原常務より



昆布体験を行った学生から「生の昆布を初めて見た」「大変な作業なのが分かった」「昆布部門の皆さんが分かりやすく教えてくれて嬉しかった」などの感想をいただきました。参加者は初めて松前に来た人がほとんどでした。今回のイベントがきっかけで興味をもってもらい、また松前に来てもらえたら嬉しいです。開催にあたりご協力いただいた松前の町議さん、地域の皆さん、昆布部門の皆さん、松前支店の川合さん、有難うございました！松前地域と学生が交流できる大成功のイベントとなりました。



函館でらこやとは

子供・学生・大人の多世代交流を通じて、学び合う心と心の貧困の予防を目的に活動している地域団体。市内の大学生や社会人が中心となり月に1度、「食」「作法」「あそび」をテーマに「月でらこや」を開催している



社員インタビュー



昆布養殖部門

花田 忍

(はなだ しのぶ)

前職は潜水士として働いていた花田さん。

海の仕事が好き！という花田さんの仕事観について聞いてみました。



入社のかっけは？

前職は東日本大震災の復興のため潜水士として岩手で働いていました。

その際菅原組とも関わりがあり、会社としては知っていました。

3年ほど前に地元の上ノ国に帰ることになり地元で働ける場所を探していたところ菅原組に松前支店があり、昆布養殖事業をやっていることを知り入社に至りました。

入社してよかったと思うポイントは？

福利厚生が充実しているところです。前職の時、外から見ても面倒見の良い会社だなと思っていました(笑)

実際入社して面倒見の良さを実感しています。

地元で働ける、家族と一緒にいられるということも良かったと思うポイントです。

仕事のやりがいを感じる部分はありますか？

海の仕事は自然が相手なのでどうしても天候に左右されます。それをいかに調整し、計画通りに業務を遂行するかにやりがいを感じます。

この仕事をする上で必要なスキルは？

特別なスキルというのは必要ありません。本人のやる気が一番だと思います。

仕事をする上で大切にしているものは何ですか？

先輩から受け継いだ「自分を犠牲にしても下の者を助ける」という精神は大切にしています。相手を思いやる気持ちを忘れないようにしています。

趣味はなんですか？

子どもが3歳とまだ小さいので一緒に遊ぶのが楽しいです。

休みの日はBBQをしたり、夫婦で晩酌を楽しんだりしています。

これからの目標は？

昆布事業をなくさないために収益化を図っていくことが目標です。付加価値をつけてブランド化ができるよう模索しています。行く行くは土木だけでなく昆布事業でも菅原組の名前が広く知られるようにしていきたいです。



出前授業

函館工業高等専門学校 6月25日(火)



函館高専の社会基盤工学科3年生に「土木施工管理技士」資格取得に向けた講話を行いました。

管理本部の小林部長が当社の紹介と資格について説明し、函館高専卒業生の赤塚さん、冨澤さんが自身の紹介と、受験に向けた想いを話しました。



〈冨澤康太さんの感想〉

初めて函館高専の卒業生の立場として在校生の皆さんの前で話をしたのでとても緊張しました。自分は何かが説明したり、発表をすることがあまり得意ではないのですが、社会人となった今では必ず必要になることなので、とても良い経験になりました。3Zの学生の皆さんには経験談として、社会基盤工学科は4年生から科目も増え、勉強も格段と難しくなるということを伝えました。今後必要となる土木施工管理技士の資格に関しては、3Zの学生の皆さんが受験することができる土木(1級・2級)の一次検定を受験するだけでも合格不合格関係なく今後の勉強になるということや、就職や進学の際にも有利になるということをお話しました。

また個人的な意見として、今年から受験資格の改正により17歳から2級土木の一次、19歳から1級土木の一次検定を受験できるようになったので、せつかなら忙しくなる前の3年生のうちに受験しておくべきだと思うということを3Zの学生の皆さんに最後に伝えました。

※3Z・・・社会基盤工学科3年生

出前授業

函館市立五稜郭中学校 6月25日(火)



五稜郭中学校の1, 2年生に社会人講話を行いました。

目的は「地域で働く方々の講話を聴いて、将来の社会的自立や職業自立に向けて、自らの未来を見つめる機会とする」とことと「地域の企業や働く人々について知ることによって自分の生活が成り立っていることを自覚し、函館に住む市民の一人として地域に貢献する意識を養う」ことです。菅原常務と三浦さんが建設業のことや土木と建築の違い、やりがい等を分かりやすく説明しました。



〈三浦さんの感想〉

今回の講話を通して、建設業がみんなの街を支える重要な役割を果たしていることを知っていただけたと思います。私自身も、常務の講話を聴いて学ばせていただきました。

生徒さんにとって建設業が将来の職業選択の一つとなっただけであれば嬉しいです。

社会貢献活動

大森浜環境美化活動



7月6日(土)7:00~8:00 大森浜海岸

海岸に漂着物やポイ捨てゴミなどが散乱している状況から、海岸美化への意識を高める目的で函館市が毎年実施している大森浜環境美化活動。毎年企業や団体、多くの市民が多数参加しています。21回目となる今年は約1100人が参加。

当社も毎年参加しており、今年は菅原社長をはじめ9名が参加。ペットボトルやプラスチックごみ、空き缶など多くのゴミを集め海岸をキレイにしました。



南かやべ森と海の会 草刈り事業

7月6日(土)9:00~12:00



昆布の森づくり栗の木公園にて行われた草刈り事業に参加しました。毎年継続して参加しており、今年は当社から5名が参加。南かやべ森と海の会の会員の皆さんと一緒に生い茂った雑草を草刈り機でキレイに狩りました。

※雑草は光を遮り、木の生育を遅くします。
定期的に狩ることで木の成長を促す効果があります。

Anniversary 30th
チャレンジセーフティラリー 北海道2024
7/1(月)~10/31(木) 無事故 無違反 無違反 30年間
無事故・無違反達成者に賞品プレゼント!
5月1日(水)~6月30日(日) 抽選で30名に賞品をプレゼント!
SDカード
SDカードは、運転中の安全運転を促すためのツールとして、今後も積極的に活用してまいります。

チャレンジ・セーフティラリー 北海道 2024

7月1日~10月31日 (4か月間)

毎年開催している「チャレンジ・セーフティラリー北海道」が7月1日から10月31日の4か月間にわたり開催されています。4か月間無事故・無違反を達成したチームには抽選で景品が当たります(昨年は当社も1チームが当たりました)
昨年は当社から25チーム(総勢75名)が参加し、23チームが完走しました(完走率92%)今年も23チーム75名が参加します。今年も完走率100%を目指して安全運転を心掛けましょう!

2024函館マラソン



6月30日(日)に開催された「2024函館マラソン」

菅原組グループの参加者は全12名。【ハーフの部】21.0975kmを走りました。

初めて参加する人がほとんどで、5km、10km、15km…と走るうちに段々疲労が蓄積され、脚がついた人もいましたが、なんとか怪我無く全員で完走することができました!

沿道で応援いただいた方々、テレビで応援いただいた方々、皆さまの「がんばれー」という声が力になりました。有難うございました!!

START!!



GOAL!!



参加者の声

堂高：きつかったですが走り終えた後はとても達成感がありました! 来年もチャンプになれるよう頑張ります!

菅原(健)：今回初参加でしたが非常に達成感がありました。菅原組チームのユニフォームを着た仲間とすれ違う時が嬉しい瞬間でした。来年ももちろん出場し、タイムを縮めたいと思います。次回はもっと仲間を増やして出場したいです!

平野：今回初めて函館マラソンに参加しましたが、想像以上にきつく、走りながら「もう二度と出るか」と思いながら走ってました(笑) 個人的にはもっと走れると思っていたので少し残念でしたが、まずは完走出来て本当に良かったと思います。

飯塚：最初は不安しかなかったですが、いざ始まってみたら最後まで楽しく走り切れました! 来年は2時間切りを目標に走ります! 堂高チャンプおめでとうございます!

米内：今年は脚がつってしまって悔しい結果に終わったので、来年リベンジしたいと思います!

尾形：走っている間はとても大変でしたが、完走した時の達成感はとても大きかったです。普段あまり運動はしていませんでしたが、今回のマラソンをきっかけにランニングなどを継続し、健康を維持していきたいです。

赤塚：練習不足もあり悔しい結果となりましたが、完走出来て達成感がありました! 次回参加する機会がありましたら悔いのないよう走り込みます!



完走者が貰えるフィニッシュタオルを掲げて記念撮影



おかげさまで全員完走することができました。

ご声援ありがとうございました!!



株式会社 菅原組 社報

おかげさま

Vol.58 2024年7月号

発行・企画:株式会社 菅原組
〒040-0076 北海道函館市浅野町4番16号
TEL:0138-44-3710 FAX:0138-62-3710

デザイン・印刷:株式会社 エルシープリント
〒040-0072 北海道函館市亀田町6番7号
TEL・FAX:0138-40-6686

編集後記



今回「函館マラソン」に参加した菅原組グループ12名中、トップでゴールしたのは堂高太地さん。初参戦ながら唯一2時間を切るタイムで駆け抜けました!おめでとうございます!皆から「チャンプ(チャンピオンの略)」と呼ばれ、誇らしげでした(^^♪
来年もチャンプの座を守れるよう頑張ってください!(小藤)

函館港まつり2024

開催間近!!

ワッショイはこだて

【千代台・五稜郭コース】参加決定!!

いよいよ間近に迫ってきた「函館港まつり」
菅原組グループは8月3日(土)に開催されるワッショイはこだて(千代台・五稜郭コース)に参加します!(雨天時は4日(日)に順延)
今年は土曜日の開催ということもあり、菅原組グループの参加人数は400名を越す予定です!!
皆でいか踊りを踊って大いに盛り上がりましょう!!

※集合時間・場所、Tシャツ
配布方法など詳細は同封の
案内文をご覧ください。



北浜町会夏祭り

8月10日(土) ※雨天時は11日(日)に順延
18:00~20:30
場所 万年橋公園

ドキドキ抽選会や屋台村など盛り沢山。
皆さまお誘いあわせの上お越しください。



はこだてマジックアワー商店街 in 菅原組

開催日:7月2日(火) 15:30~18:30

初夏の7月のマジックアワーは早い時間からたくさんの方にお越しいただき大変盛り上がりしました。

今回は令和6年8月6日(火) 15:30~19:00 開催です ●場所:菅原組本社駐車場(浅野町4-16)
※車は空いているスペースにお停めください

来月は夏休み期間の8月6日(火)に開催します。終了時間も30分延長し19時まで。
尚、函館港まつり「ワッショイはこだて」に菅原組グループでご参加された方で8月6日(火)の「マジックアワー商店街in菅原組」に

【菅原組Tシャツ】を着て来られた方には当日利用できる「お買物券1,000円分」をプレゼント!

沢山の方のお越しをお待ちしています(^^♪

